

平成 26 (2014) 年度入学生 (危機管理学部) 進級・卒業要件

i) 2 年次進級要件

2 年次に進級するためには、下記一般基礎科目ならびに専攻科目の要件を満たした単位を修得しなければならない。

学科	要 件			条 件
	一般基礎科目	専攻科目	計	
危機管理システム学科			24 単位以上	
環境危機管理学科			24 単位以上	
医療危機管理学科			24 単位以上	解剖学Ⅰ、解剖学Ⅱ、生理学Ⅰ、生理学Ⅱ、生化学Ⅰ、生化学Ⅱの6科目を修得すること。
工学技術危機管理学科			24 単位以上	
動物危機管理学科			24 単位以上	

※日本語を母国語としない学生は、日本語能力試験N2を取得すること。

ii) 3 年次進級要件

3 年次に進級するためには、下記一般基礎科目ならびに専攻科目の要件を満たした単位を修得しなければならない。

学部	要 件			条 件
	一般基礎科目	専攻科目	計	
危機管理学部			64 単位以上	

iii) 4 年次進級要件

4 年次に進級するためには、下記一般基礎科目ならびに専攻科目の要件を満たした単位を修得しなければならない。

学 科	要 件			条 件
	一般基礎科目	専攻科目	計	
危機管理システム学科			104 単位以上	3 年次までの必修科目と、1 年次の外国語科目をすべて修得すること。
環境危機管理学科			104 単位以上	3 年次までの必修科目と、1 年次の外国語科目をすべて修得すること。
医療危機管理学科			104 単位以上	3 年次までの必修科目と、1 年次の外国語科目をすべて修得すること。
工学技術危機管理学科			104 単位以上	3 年次までの必修科目と、1 年次の外国語科目をすべて修得すること。ただしエアラインパイロットプログラムを受講の学生は、事業用操縦士資格を取得し、合計 96 単位以上修得すること。
動物危機管理学科			104 単位以上	3 年次までの必修科目と、1 年次の外国語科目をすべて修得すること。

iv) 卒業要件

卒業するためには、下記一般基礎科目ならびに専攻科目の要件を満たした単位を修得しなければならない。

※卒業要件合計 124 単位以上のうち、一般基礎科目 16 単位以上及び専攻科目 104 単位以上必要であるため、残り 4 単位以上は一般基礎科目及び専攻科目のどちらから修得してもかまわない。

学 科	要 件			条 件
	一般基礎科目	専攻科目	計	
危機管理システム学科	16 単位以上	104 単位以上	124 単位以上	1. 必修科目をすべて修得すること。 2. [人間と文化]から1単位以上、[歴史と社会]から1単位以上、[保体]から1単位以上、修得すること。 3. 日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること。 4. 日本語を母国語としない学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること。
環境危機管理学科	16 単位以上	104 単位以上	124 単位以上	1. 必修科目をすべて修得すること。 2. [人間と文化]から1単位以上、[歴史と社会]から1単位以上、[保体]

				<p>から1単位以上、修得すること。</p> <p>3. 日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること。</p> <p>4. 日本語を母国語としない学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること。</p> <p>5. 環境科学コースの学生は、[環境科学コース専門科目]から、環境科学ゼミナールⅠ、環境科学ゼミナールⅡ、環境科学演習Ⅰ、環境科学演習Ⅱ、環境科学特別演習Ⅰ、環境科学特別演習Ⅱを修得すること。</p> <p>6. 理科教員コースの学生は、[学科基礎科目]から物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験、[理科教員コース専門科目]からすべての科目を修得すること。</p>
医療危機管理学科	16 単位 以上	104 単位 以上	124 単位 以上	<p>1. 必修科目をすべて修得すること。</p> <p>2. [人間と文化]から1単位以上、[歴史と社会]から1単位以上、[保体]から1単位以上、修得すること。</p> <p>3. 日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること。</p> <p>4. 日本語を母国語としない学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること。</p> <p>5. 臨床工学コースの学生は、[学科基礎科目]から基礎数学演習、応用数学、応用数学演習、物理学Ⅰ、物理学Ⅱ、生物学Ⅱ、物理学実験、[学科基礎医学科目]から医用工学概論、医用工学実習、[臨床検査学・臨床工学共通専門科目]から臨床病態学Ⅰ、臨床病態学Ⅱ、臨床病態学Ⅲ、[臨床工学コース専門科目]から、プログラミング又はコンピュータグラフィックスを修得すること。</p> <p>6. 臨床検査学コースの学生は、[学科基礎科目]から、物理学Ⅰ、化学Ⅰ、化学Ⅱ、生物学Ⅱ、物理学実験、化学実験、[学科基礎医学科目]から放射化学、医用工学概論、医用工学実習、[臨床検査学・臨床工学共通専門科目]から生理学実習、生化学実習、[臨床検査学コース専門科目]から解剖学実習を修得すること。</p>
工学技術危機管理学科	16 単位 以上	104 単位 以上	124 単位 以上	<p>1. 必修科目をすべて修得すること。</p> <p>2. [人間と文化]から1単位以上、[歴史と社会]から1単位以上、[保体]から1単位以上、修得すること。</p> <p>3. 日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること。</p> <p>4. 日本語を母国語としない学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること。</p>
動物危機管理学科	16 単位 以上	104 単位 以上	124 単位 以上	<p>1. 必修科目をすべて修得すること。</p> <p>2. [人間と文化]から1単位以上、[歴史と社会]から1単位以上、[保体]から1単位以上、修得すること。</p> <p>3. 日本語を母国語とする学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より各1単位以上、合計4単位以上修得すること。</p> <p>4. 日本語を母国語としない学生は[外国語Ⅰ～Ⅳ]より日本語科目8単位を修得すること。</p>

※同一名称科目を除く他学科の専攻科目は、授業の担当教員、所属学科長及び教務課で承認を得れば履修することができ、修得した単位は36単位まで進級・卒業に必要な専攻科目の単位に加えることができる。ただし環境危機管理学科の理科教員コースはこの36単位のうち、教職科目の15単位までを卒業に必要な専攻科目の単位に加えることができる。